

太地

NO,287

秋の収穫作業も無事終了し、令和7年の米作りも一段落致しました。改めまして7年産米のご予約頂きまして、誠にありがとうございます。

今年も春先の低温、夏の猛暑による水不足、と思えば稲刈り時期の長雨と目まぐるしく変わる天候でした。天気を変えることはできませんが、きめ細やかな水管理や適切な肥料等によって、丈夫で健康な稲作りを心がけながら栽培してまいりました。全品種新米に切り替わっておりますので、それぞれご賞味いただければ幸いです。

今後も天気に逆らうことなく、この経験を来年の米作りに生かしながら、さらに皆様に喜んでいただけるよう頑張りたいと思います。

現在の作業は秋野菜の収穫や、田んぼの土作りのための肥料や堆肥散布、冬に備え機械の整備や格納等です。近くの山もうっすら雪化粧をするようになりました。まだ氷点下にはなりませんが、本日18日には初雪も降りました。冬も、もうそこまで来ているのを感じながら作業している所です。

今後益々寒い日が続きますが、インフルエンザが流行しているようです。体調崩されませんよう、お体大切にお過ごしください。



里芋の収穫と皮むきの様子です。今年は夏の猛暑の影響で、育ちが遅く例年より2週間ほど遅れての作業になりました。畑の作物は、ほとんど手作業の為、近所の方にも手伝って頂き助かりました。



堆肥散布の様子です。春先から近くの和牛農家の牛糞を運搬してもらい半年かけて堆肥を作っています。堆肥は化成肥料の減肥にもつながる為、貴重な地域資源です。田んぼによって地力や面積も違うため適正な量を撒くように心がけています。

令和7年 11月18日 飯豊米ネットワーク 浅野